

【産直売り場 12月のお薦め品】  
 ■「えごま油とえごま粉」  
 近年、社会の健康意識の高まりとともに注目されているエゴマ。エゴマは町内では「ジュウネ」とも呼ばれ、「これを食べれば10年長生きできる」という意味から付いたとされています。エゴマを搾ったエゴマ油は、血中中性脂肪やコレステロールの改善効果、脳梗塞や心筋梗塞

エゴマ粉は  
 ジュウネ餅に  
 エゴマ油はサラダの  
 ドレッシングに  
 最適です

## 知っとう♪ 行っとう♪ 道の駅平泉 得情報

■問い合わせ先…道の駅平泉 ☎48-4795



小野寺九男さん  
 光子さん(14区)  
 えごま油…1,667円(税別)  
 えごま粉…550円(税別)

の予防など多くの効果が期待されています。  
 そんなエゴマを町内で栽培している小野寺九男さんと光子さん夫婦。小野寺さんが道の駅に出荷している「えごま油」と「えごま粉」はすぐに完売するほどの人気商品となっています。  
 「きれいな黄金色をした町内産えごま油をぜひ一度使ってみてください」と話していました。

### 12月のイチオシ! シルバー世代向けメニュー 特注弁当

シルバー世代向けに味付け、栄養バランスなどを考慮したおいしくて軟らかい特注弁当です。予算や希望に応じてメニューを変更して用意しますので、お気軽にご相談ください。

- 価格…1,000円(税込み)～
- 備考…事前予約した団体(10人～)のみ注文可能



食べやすいメニューとなっています

■お正月飾り  
 年末年始に向けた準備はお済みですか?  
 町内生産者が丹精込めて作ったお正月飾りなどお正月準備に必要な商品を販売しています。ぜひご利用ください。

## 栗原市・登米市・一関市・平泉町合同婚活事業 4市町合同婚活パーティー「ノースラブストーリー」

- 日時…2年2月2日(日) 10:00～16:30
- 場所…ホテルグランドプラザ浦島(宮城県栗原市)
- 定員…20代～30代の独身男女 各30人  
 ※男性は平泉町、一関市、栗原市、登米市の在住者が対象  
 ※女性は居住地制限なし

- 【事前セミナー】 ※事前セミナーへの参加が必須となります。  
 ■日時…2年1月19日(日) <男性> 10:00～12:30、<女性> 14:00～16:00  
 ■場所…志波姫この花さくや姫プラザ(宮城県栗原市)

- 【申し込み方法】  
 ▷専用応募フォームから、またはメールでお申し込みください。  
 ▷メールの場合、本文に氏名、性別、生年月日、年齢、住所、携帯電話番号、メールアドレス、職業、応募のきっかけを入力してください。  
 ■申込期限…12月25日(水) ※当選者には1月7日(火)に連絡します。  
 ■申し込み先・問い合わせ先  
 株式会社グラフィック・トイ ☎022-398-4353(平日11:00～17:00)  
 電子メール:koikatu@graphictoy.com

2020.2.2  
 「栗原市で始まる本当の恋のストーリー」  
 ついに運命の2人が出会う2月。

「パーティー中に恋が芽生えるのって素敵」  
 「会った瞬間に恋に落ちる。」

ノースラブストーリー  
 一関市 栗原市 登米市 平泉町 合同開催

2月2日 10:00～16:30  
 会場: ホテルグランドプラザ浦島  
 定員: 20代～30代の独身男女 各30名  
 男性 5,000円、女性 3,000円  
 申込締切: 2019.12.25(WED)  
 申込先: 株式会社グラフィック・トイ

まずは専用応募フォームから申し込みよう!



# 平泉を掘る

## 発掘最前線 176

### — 無量光院跡第46次発掘調査 —

今年の無量光院跡の調査で、無量光院以前の築地塀が見つかりました。今回見つかった築地塀は昨年度見つかった築地塀の続きと考えられ、無量光院跡以前にあった寺院などを区画するものと考えられます。



右/築地塀  
 黄色と茶色の土が交互に積み重なっていました。築地塀は志波城・胆沢城・徳丹城などの城柵や、安倍氏によって建てられた寺院と考えられている長者ヶ原廃寺跡で見つかっています。



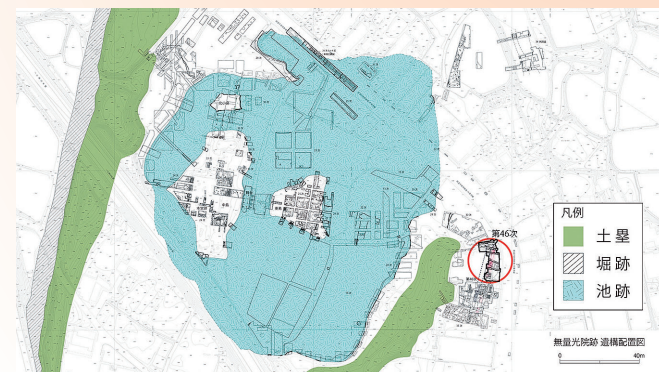
築地塀は土を水平に搗き固めて造る構造の土塀のことで、寺や役所を囲む塀として造られました。無量光院を造る際に壊されたため残っていた高さは40センチほどです。見つかった長さは18メートル、幅1.85メートルほどあります。この築地塀は昨年度の40次調査で石敷の北側で確認した続きに当たります。時代は無量光院以前と考えられます。

左/無量光院跡の航空写真  
 白線内が見つかった築地塀の範囲です。

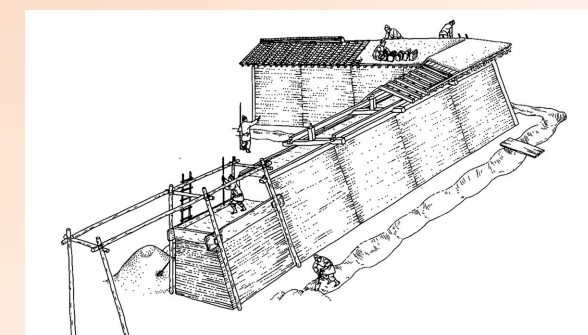
築地塀の南隣から、無量光院を造るときに埋められた幅2メートル、深さ1.15メートルほどある大きな溝が見つかりました(2号溝)。この溝は昨年度も築地塀の西隣で見つかり、その部分(33・40次)と合わせた延長は41メートルほどあります。



右/2号溝断面  
 写真上にある黄色い窪みが溝の断面です。無量光院を造る際に黄色い粘土で埋め戻されていました。



無量光院跡全体図(赤丸が今回の調査位置)



築地塀を造るときの想像図(奈良文化財研究所2003『古代の官衙遺跡 I 遺構編』より)